

2022（令和4）年12月15日

浜松市のスタートアップ施策

～浜松バレーの実現に向けて～



浜松市産業部 スタートアップ推進課

目次

1. 浜松市の未来の姿
2. 浜松市のポテンシャル
3. スタートアップ・エコシステム

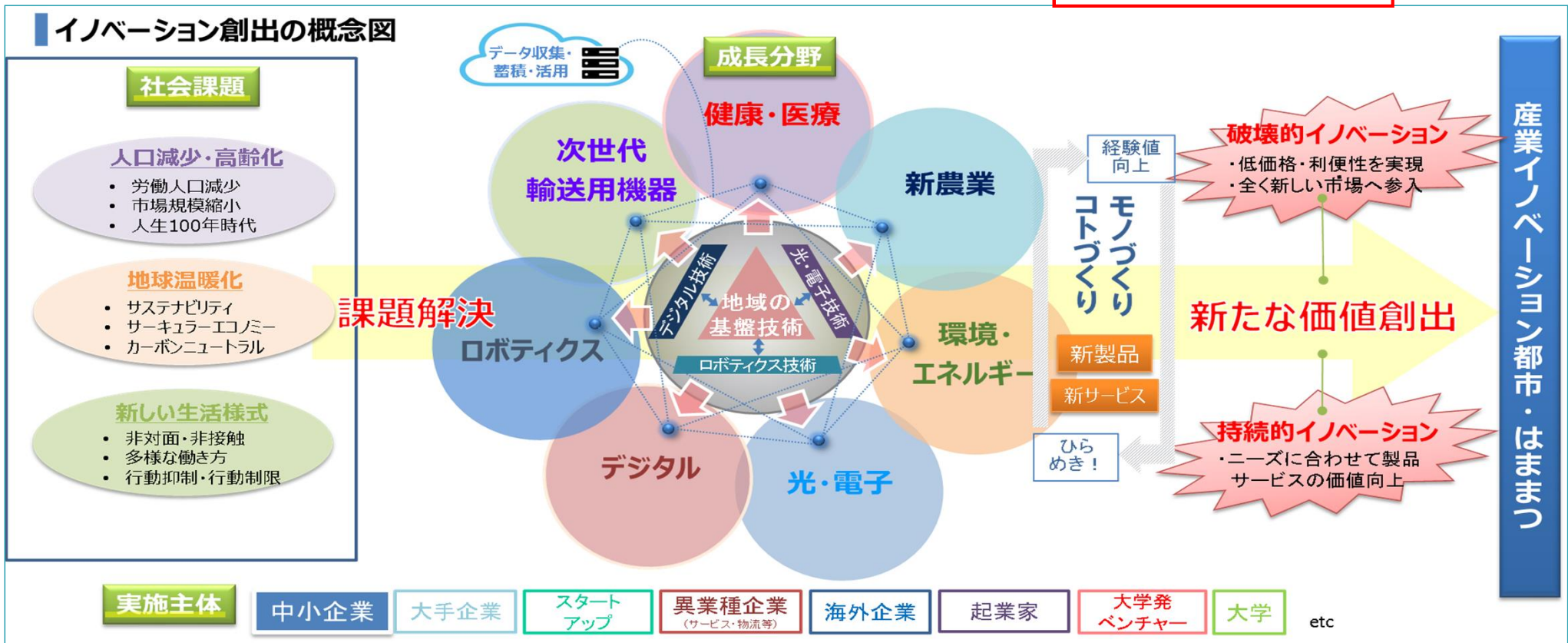
1. 浜松市の未来の姿

◆第2期 はままつ産業イノベーション構想 「産業イノベーション都市・はままつ」

基本戦略

- ① オープンイノベーションの推進
- ② 企業力の向上支援
- ③ **スタートアップ支援**
- ④ 企業集積支援 (誘致・立地・創業)
- ⑤ 市場創出支援

イノベーション創出の概念図



2. 浜松市のポテンシャル

① 国土縮図型都市

- 伊豆より大きな市域に山、川、湖、海あらゆる自然がある
- 豊かな開放空間 1,558.06km²(全国第2位)



② 中部地方第二の都市

- 中部地方で名古屋に次ぐ第二の都市（80万人）
- 基本的な都市機能は完備。都市から来られた方が不便さを感じない



③ 良好な交通アクセス

- 大都市圏へのアクセスの良さ
- 二拠点居住、二拠点活動にもってこい



④ 寛容な風土・市民性

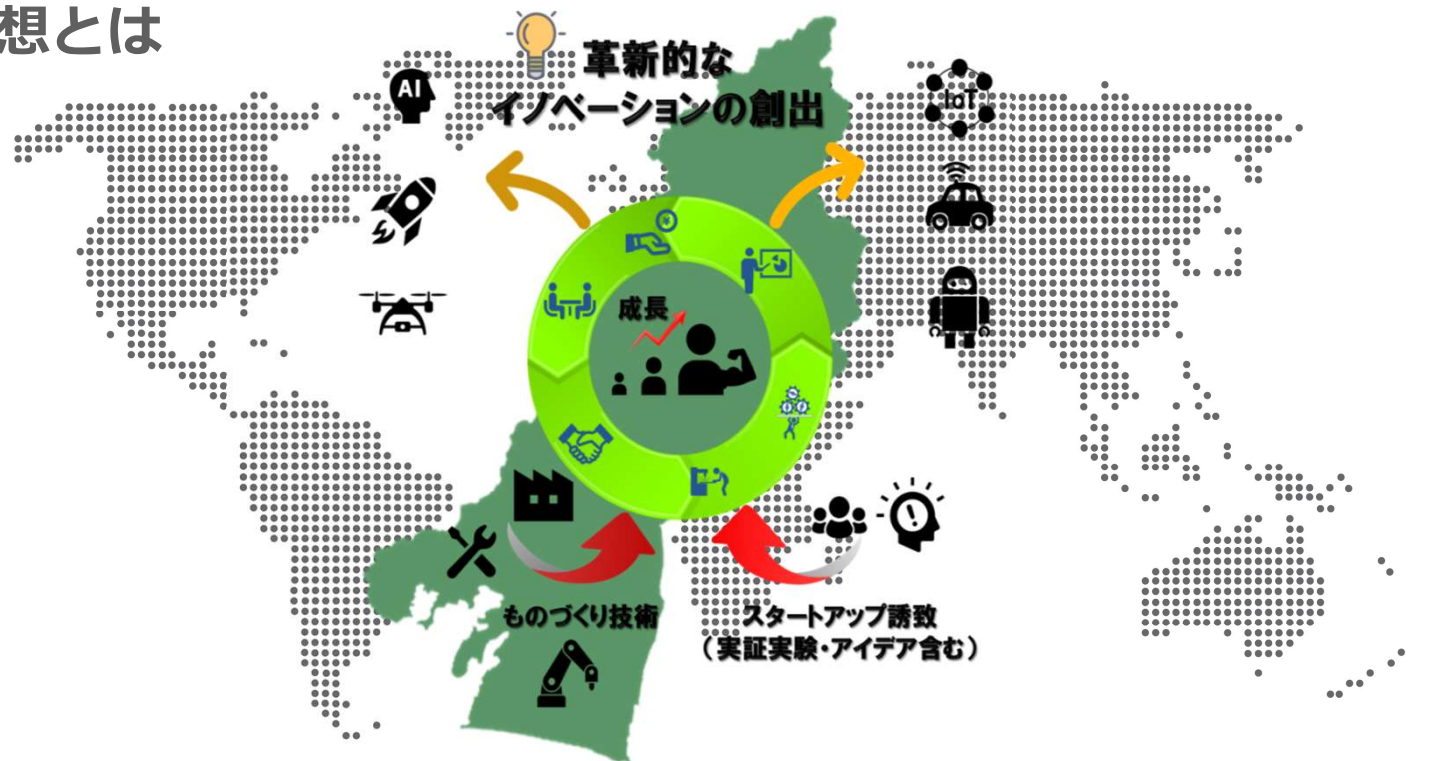
- 「よそ者」に寛容で、開放的
- 産業の功労者も市外出身
- 多くの市外出身者によるベンチャーコミュニティ
- 外国人は重要なパートナー



浜松は日本一暮らしやすい街であり、“**本州最後の楽園**”

3. スタートアップ・エコシステム

◆ 浜松バレー構想とは



スタートアップが集積、成長する環境が整うことで、次々と新たなスタートアップが生まれる好循環（エコシステム）が確立している都市づくりの構想

3. スタートアップ・エコシステム

◆ 浜松バレーの目的

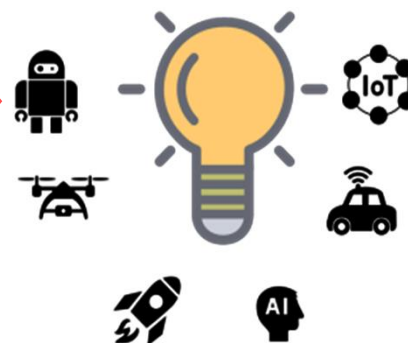
スタートアップのアイデア



×
ものづくり企業の技術

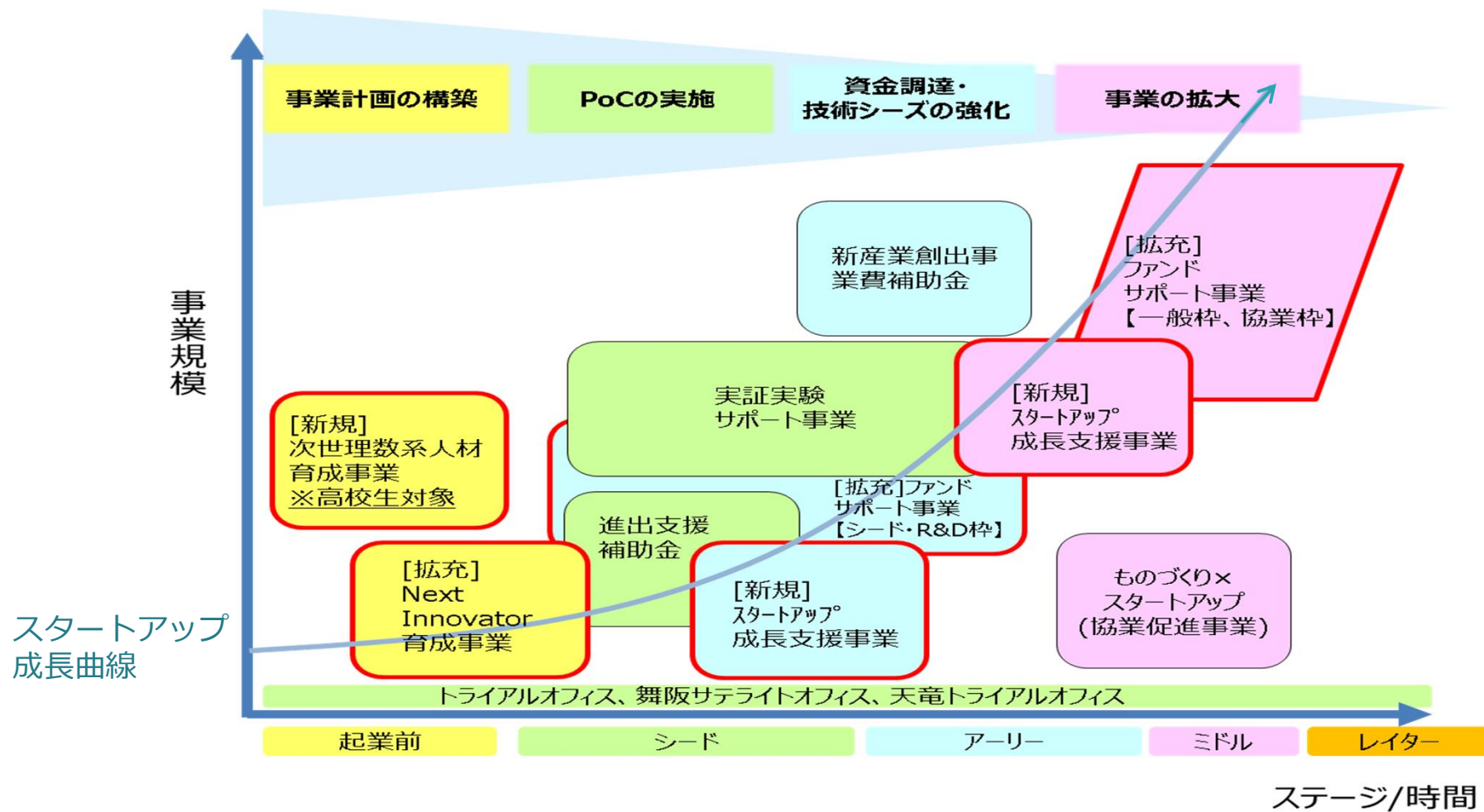


革新的な
イノベーションの創出



本市のものづくり企業の技術と、スタートアップの革新的技術の融合により、新たなイノベーションの連鎖を生み出すことで、輸送用機器に次ぐ基幹産業の創出を目指す。

3. スタートアップ・エコシステム



3. スタートアップ・エコシステム (ファンドサポート事業)

◆ ファンドサポート事業 (2019(令和元)年度～)

市内におけるスタートアップへの投資の活性化を通じ、市内スタートアップにとってアクセス可能な資金調達手段を増やすため、ベンチャーキャピタル等が市内のスタートアップに投資しやすい環境整備を行う。



NEW
3つの申請枠を新設

シード・R&D枠

対象: 創業5年以内で
市内に本社 または 主たる
事務所を置くスタートアップ
最大交付額: 1,000万円

一般枠 (アーリー・ミドル)

対象: 市内に本社または
主たる事務所を置くスタートアップ
最大交付額: 4,000万円

地域定着枠

対象: 本事業での採択実績
が有り、市内企業との協業
を行うスタートアップ
最大交付額: 2,000万円

3. スタートアップ・エコシステム (ファンドサポート事業)

令和4年度 認定VC:47社

No.	認定VC名	No.	認定VC名
1	愛知キャピタル株式会社	25	株式会社T N Pスレッズオブライト
2	ANRI株式会社	26	株式会社DGインキュベーション
3	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社	27	株式会社DGベンチャーズ
4	インキュベイトファンド株式会社	28	株式会社ディーブコア
5	インクルージョン・ジャパン株式会社	29	株式会社Deep30
6	AAファンド有限責任事業組合	30	株式会社デフタ・キャピタル
7	SMBCベンチャーキャピタル株式会社	31	株式会社デライト・ベンチャーズ
8	epiST Ventures	32	株式会社ドーガン・ベータ
9	株式会社MTG Ventures	33	DRONE FUND株式会社
10	Gazelle Capital株式会社	34	株式会社日本テクノロジーベンチャーパートナーズ
11	株式会社Kips	35	NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社
12	KUSABI	36	Beyond Next Ventures株式会社
13	グローバル・ブレイン株式会社	37	Beyond X
14	株式会社サイバーエージェント・キャピタル	38	株式会社ファストトラックイニシアティブ
15	株式会社サムライインキュベイト	39	Plug and Play Japan株式会社
16	JMTCキャピタル合同会社	40	ブルー・マーリン・パートナーズ株式会社
17	静岡キャピタル株式会社	41	株式会社ベンチャーラボインベストメント
18	信金キャピタル株式会社	42	マネックスベンチャーズ株式会社
19	Spiral Capital株式会社	43	三菱UFJキャピタル株式会社
20	栖峰投資ワークス株式会社	44	株式会社Monozukuri Ventures
21	ゼロイチキャピタル	45	ライフタイムベンチャーズ
22	株式会社ゼロワンブースター	46	合同会社リアルテックジャパン
23	大和企業投資株式会社	47	りそなキャピタル株式会社
24	W ventures株式会社		

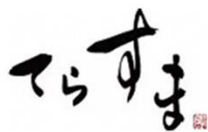
※50音順に掲載

3. スタートアップ・エコシステム (ファンドサポート事業)

■ 2019(令和元)年度 採択企業(3社)



■ 2020(令和2)年度 採択企業(10社)



■ 2021(令和3)年度 採択企業(11社)



3. スタートアップ・エコシステム (ファンドサポート事業)

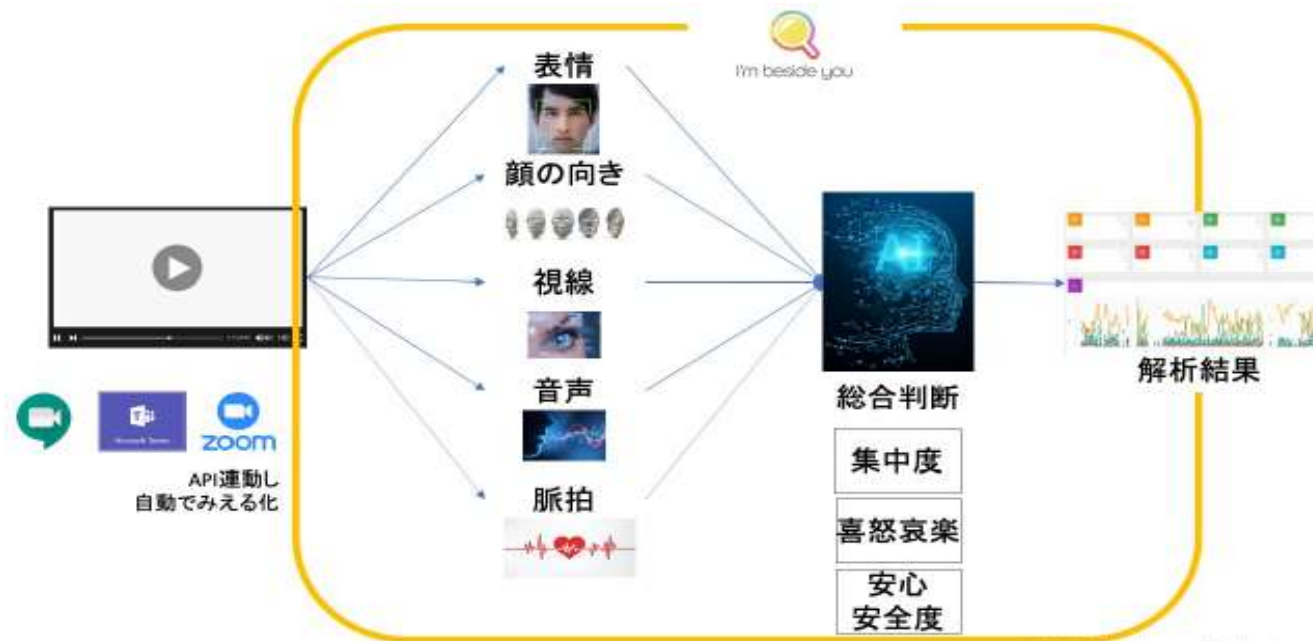
ファンドサポート事業 (2020(令和2)年度採択)



(株) *I'm beside you*

■ 動画解析AIによる市民のメンタルヘルス状況観察で、ウェルビーイングを促進

- ▶ オンラインコミュニケーションで得られる情報をAIで見える化、その人の気持ちをより深く理解
- ▶ 教育領域から、新たにメンタルヘルス向けのオンライン問診に挑戦
- ▶ メディカルDXを推進している市内の医大との連携を推進



3. スタートアップ・エコシステム (ファンドサポート事業)

カネ



(株) Magic Shields

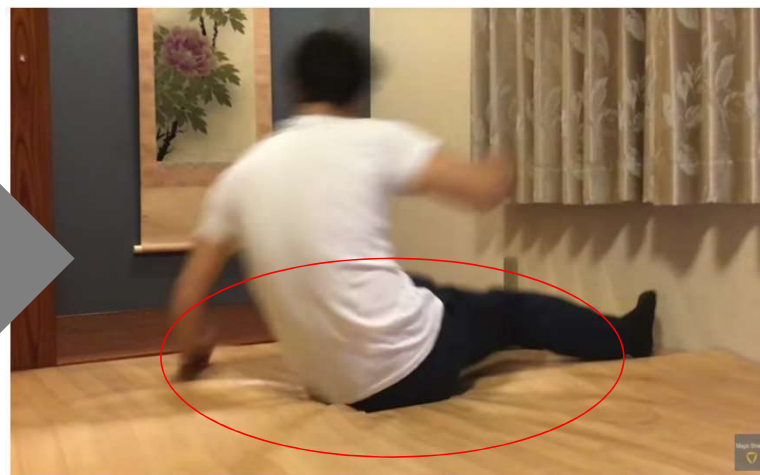
ファンドサポート事業 (2021(令和3)年度採択)

■ 高齢者の転倒による骨折予防、転んだときだけ柔らかい床とマット「ころやわ」

- 国内では毎年100万人が転倒骨折し、要介護になる大きな原因となっている。
- 自動車工学の衝突技術と医学に基づいた新素材の技術。「転んだ時だけ柔らかい特性」を実用化
- 転倒骨折の再発防止策として、病院や高齢者施設、一般家庭への導入を促進する。



通常は硬い床

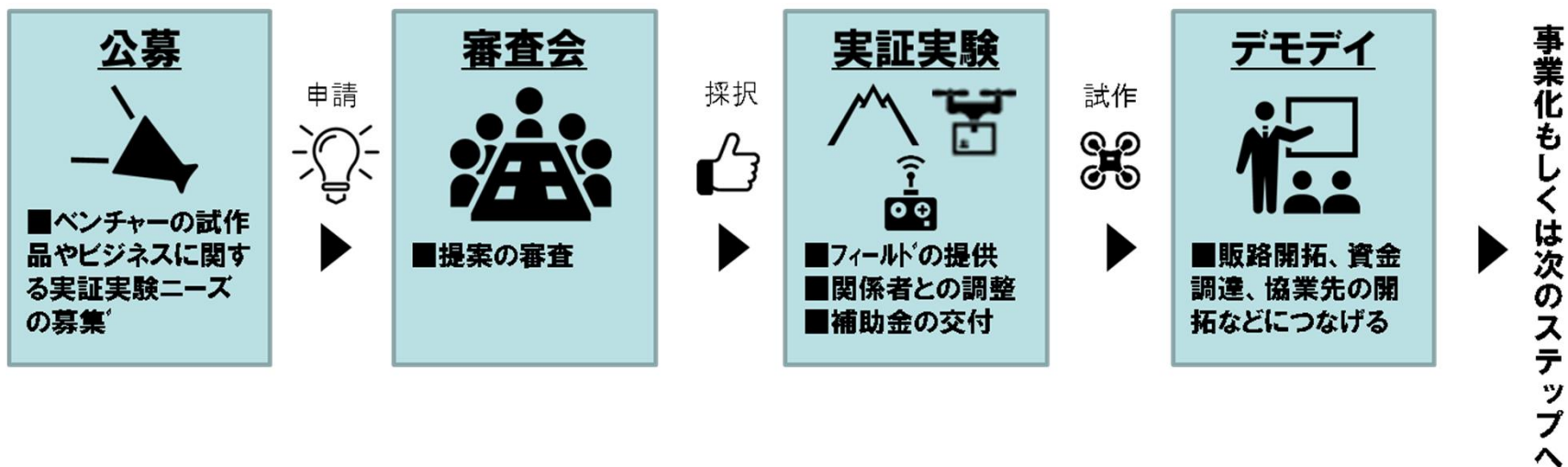


転んだ時だけ柔らかくなる床

3. スタートアップ・エコシステム (実証実験サポート事業)

◆ 実証実験サポート事業 (2019(令和元)年度～)

今後の飛躍的な成長が期待される スタートアップ等が浜松市内で実証実験を実施する各種支援を行う。



2019年度 採択企業(5社)



2020年度 採択企業(7社)



2021年度 採択企業(5社)



3. スタートアップ・エコシステム (実証実験サポート事業)

2022(令和4)年度 実証実験サポート事業における募集テーマ

<h4>ライフスタイル</h4> <ul style="list-style-type: none"> ① 無人図書館貸出サービスの実現 ② 生理用品への柔軟なアクセスの実現 ③ 浜松市で保有するオープンデータの利活用 ④ 自動運転技術等を活用した公共交通の維持 	<h4>ウェルネス</h4> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ テクノロジーを活用した介護職員不足の解消 ⑥ 介護サービス事業所検索の利便性向上 ⑦ 要介護者に適した住宅改修の実現 ⑧ 中心市街地における分煙化 	<h4>DX</h4> <ul style="list-style-type: none"> ⑨ ICTを活用した観光施設案内と来場者データ分析システムの構築 ⑩ デジタルモノづくりのための製造現場のDX ⑪ コロナ禍対応としての製造現場のリモート化
<h4>環境・エネルギー</h4> <ul style="list-style-type: none"> ⑫ ごみの減量・資源化を通じたごみ処理経費の削減 ⑬ 地域資源を活用した効率的なエネルギー転換システム ⑭ 水素貯蔵技術等を活用した小型の創エネ畜システムの開発 ⑮ 製材所で廃棄されている木の皮(パーク)の有効利用 ⑯ カーボンニュートラル対応のための脱炭素ものづくり 	<h4>インフラ</h4> <ul style="list-style-type: none"> ⑰ 土地建物の利用状況調査の効率化 ⑱ ドローン等による中山間地域の水質検査の円滑化 ⑲ 3Dデジタル技術による施工計画の効率化 (BIM/CIM活用) ⑳ 道路上の下水道施設異常等に関する市民参加型情報提供の仕組みづくり ㉑ 下水道施設の貯留槽等における硫化水素等発生抑制 ㉒ 下水処理場の処理池・貯留槽等の劣化診断 ㉓ 振動などの測定による水中機器の劣化診断 	<h4>安全・安心</h4> <ul style="list-style-type: none"> ㉔ 活動中の各消防隊員の状況(バイタル、位置情報)把握 ㉕ 消防活動に関わる知識・技術の効果的な伝承 ㉖ 浜松地域の社会課題解決に資するSDGsに関連した事業提案(フリー提案)

3. スタートアップ・エコシステム

住民の健康づくりと地域活性化の両立（脳の健康維持アプリ）

【実証実験サポート事業】（2021年度）

■ 事業者



■ 事業概要

脳科学に基づいた脳の健康維持アプリ
認知症予防に向け、脳トレとAIによる脳の健康状態測定を実施することにより、市民の脳と体の健康維持/促進

■ 関係課・関係団体

浜松市健康増進課、高齢者福祉課など

特開2017-223785

App Store からダウンロード Google Play で手に入れよう

通知 運動 脳トレ 食事 評価

介護IT ビジネス コンテスト グランプリ
内閣府 ImPACT BHQ2017 科学者審査員賞
経産省 JHeC 2019 セミファイナル選抜
厚生労働省 知財戦略 策定支援 採択
地銀7社 ビジネス コンテスト グランプリ

3. スタートアップ・エコシステム (実証実験サポート事業)

シニア世代のWell-Beingをサポートするヘルスケアネットワーク 【実証実験サポート事業】 (2021(令和3)年度)

■ 事業者

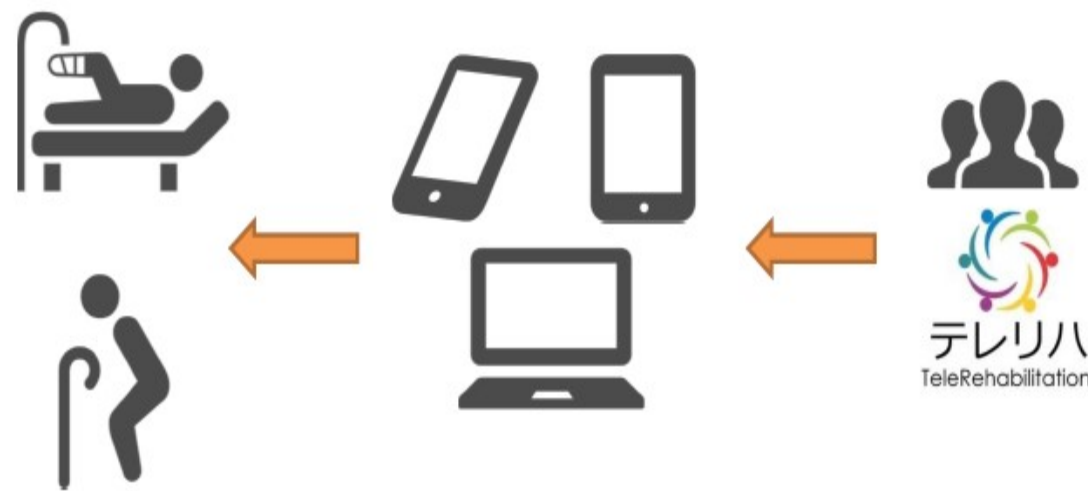


■ 事業概要

医療格差やリハビリ格差の大きい介護事業所において、オンライン理学療法士等によるリハビリを提供
通所介護事業所において効果的な機能訓練計画を実施できる方法を実証

■ 関係課・関係団体

浜松市健康増進課、介護保険課、市内介護施設など



3. スタートアップ・エコシステム (Next Innovator事業)

◆ Next Innovator育成事業 (2021(令和3)年度～)

時代の変化に対応し、社会課題を解決できるビジネスを創出できる人材を育成し、スピンオフや大学発などのスタートアップ創出を加速させることで、地域経済の活性化を図る。

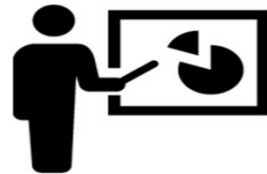
起業を志す
人材等



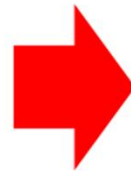
全国から募集



Next Innovator
育成プログラム



ビジネスプランの
ブラッシュアップなど



起業



浜松市で法人登記



ビジネスの成長加速

浜松市等からの
集中支援



for
Startups, Inc.

3. スタートアップ・エコシステム(Next Innovator事業)

ヒト

Next Innovator育成事業 2021（令和3）年度受賞者



優秀賞

山田 好洋氏
(株) YAMADA

ゴムの力で歩行支援する
歩行補助具
『e-foot』の開発・販売



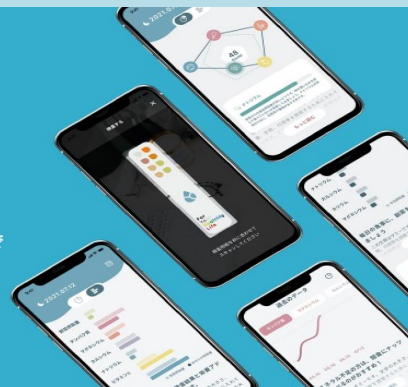
最優秀賞

水野 将吾氏
(株) ユーリア

尿から栄養の過不足を算出する
検査キットの製造・開発



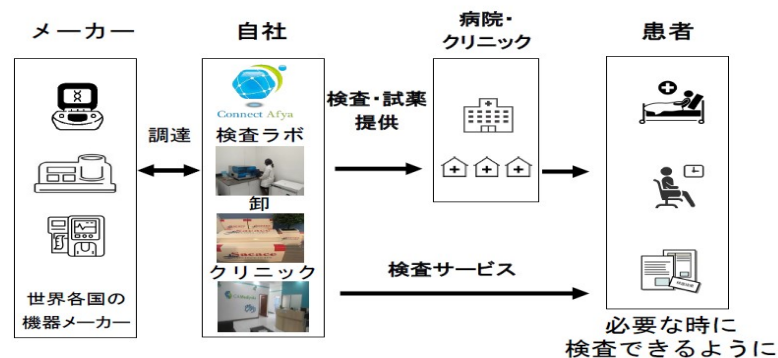
私たちはを貯蔵力と消費量を
反映した個人の栄養状態を把握することで
食生活をアップデートします。



優秀賞

嶋田 庸一氏
(株) Connect Afya

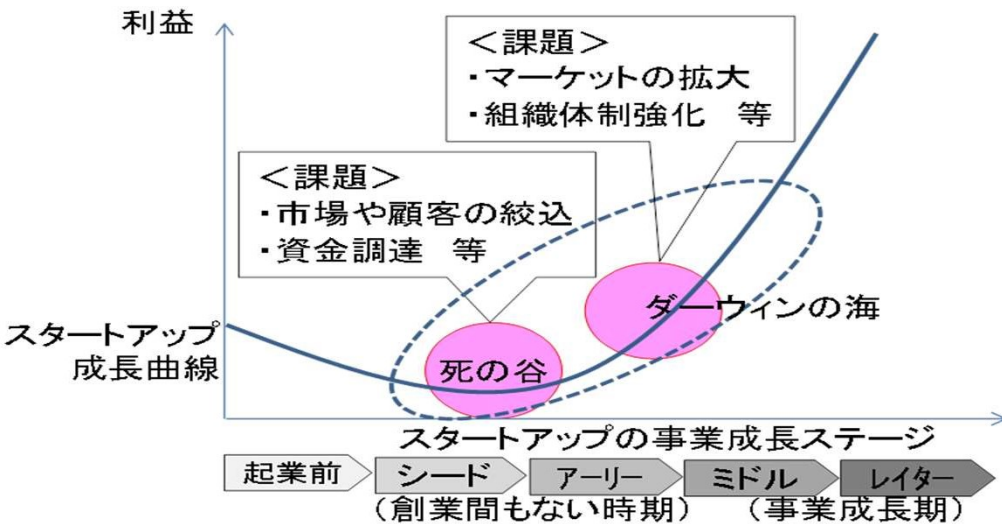
アフリカにおける検査・試薬
の提供
医療物流プラットフォーム



3. スタートアップ・エコシステム(スタートアップ成長支援事業)

◆スタートアップ成長支援事業 (2022(令和4)年度～) ※新規

市内スタートアップに対し、事業成長のステージに応じて必要となる知識やノウハウを提供するとともに、事業計画等の相談対応や専門家による個別メンタリング等を実施することで、スタートアップの成長の加速化を図る。



(1) ワークショップ等ビジネスイベントの開催



(2) スタートアップ総合相談



(3) 専門家による個別メンタリング



3. スタートアップ・エコシステム (サテライトオフィス)

◆ サテライトオフィス整備・運営 (2017(平成29)年度～)

首都圏を中心とした大都市圏スタートアップのサテライトオフィスを誘致し、ものづくりに特化した本市の産業技術との融合を図り、新製品の開発、生産効率の向上、創業者の増加や新たな産業の創出につなげるとともに、地方への雇用や人材の流れを創り出す。

中山間地域



天竜トライアルオフィス

浜名湖地域



舞阪サテライトオフィス



都市部



はままつトライアルオフィス

2020 (令和2) 年
オープン

2018 (平成30) 年
オープン

2017 (平成29))
年
オープン

毎月第4金曜日は
ピッチ大会を開催

3. スタートアップ・エコシステム (ものづくり×ベンチャー)

◆ 「ものづくり×ベンチャー」によるイノベーション創出促進事業 (2020 (令和2) 年度～)

市内のものづくり企業の技術と、全国のスタートアップの革新的な技術やアイデアの融合によるイノベーションのモデル事例の創出を図る。

① 企業の公募



ものづくり企業とベンチャー企業の双方を公募する。

② マッチングの支援



市内のものづくり企業と全国のベンチャーの共同開発をマッチング。

③ 共同開発の支援



試作までをフォローアップ。

3. スタートアップ・エコシステム (ものづくり×ベンチャー)

「ものづくり×ベンチャー」によるイノベーション創出促進事業

■ 2021(令和3)年度 参加企業(6社)

市内参加企業	スタートアップ企業	協業テーマ
朝日電装(株) (株)アスキー (株)アツミテック (株)浜名ワークス ヤマハ(株) ローランド D.G.(株)	(株)ICOMA【東京都】	EV用HMI×タタメル電動バイク
	(株)ProsCons【東京都】	客先受注型展開AIシステム(生産システム)
	(株)OKYA【茨城県】	新たな風力発電システム(交差軸風車)
	EWP(株)【島根県】	装着するだけで健康になるフィットネスギア
	スパイクキューブ(株)【大阪府】	室内農業キッド(植物工場)
	Hmcomm(株)【東京都】	音×AIによる異常モニタリングシステム(特装車両)
(株)ワンライフ【群馬県】	障がい者eスポーツ用の伸縮センサー	
Hmcomm(株)【東京都】	デンタル切削加工機の異常検知システム	



3. スタートアップ・エコシステム (首都圏ビジネス情報センター)

◆ はままつ首都圏ビジネス情報センター (2019 (令和元) 年度～)

スタートアップをはじめとする首都圏企業に対し、本市情報の提供等を通じて本市への誘致活動を実施。

《はままつ首都圏ビジネス情報センターの概要》

- 場所 東京事務所内 (千代田区平河町)
- 開館 午前8時45分～午後5時30分
- 職員 3名 (職員2名、アドバイザー1名)



【CIC東京】



虎ノ門ヒルズビジネスタワー(個室)に入居し、浜松市の情報を発信。

※CIC東京: アジア初進出の都心型インキュベーション施設

【We Work】

オールアクセスにて首都圏の拠点を利用し活動。
※WeWork: 国内35拠点でワークスペースを提供



※情報センターのほか、CIC東京、WeWorkを活用し、首都圏企業等の誘致活動を実施

3. スタートアップ・エコシステム (首都圏企業拠点誘致)

◆ 首都圏企業拠点誘致事業 (2021 (令和3) 年度～)

民間企業のネットワークやノウハウを活用した、戦略的な首都圏企業の拠点誘致により、浜松市における企業連携の強化及び新事業の創出、新たな雇用創出を促進し、本市経済の活性化を図る。



3. スタートアップ・エコシステム（ベンチャー支援アドバイザー）

◆ 浜松市ベンチャー支援アドバイザー（2019（令和元）年度～）

浜松バレー構想の実現に向けて、本市のスタートアップ支援政策を高度かつ戦略的に実施していくため、本市に対して、専門的立場から助言指導等を行う「浜松市ベンチャー支援アドバイザー」を設置する。



池野 文昭(いけの ふみあき)

Medical Director/Research Associate,
Experimental Interventional Laboratory Division of Cardiology,
Stanford University (医師)
MedVenture Partners株式会社 取締役チーフメディカルオフィサー



東 博暢(あずま ひろのぶ)

株式会社日本総合研究所 主席研究員



鮫島 正洋(さめじま まさひろ)

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナー(弁護士/弁理士)



加藤 清司(かとう せいじ)

株式会社イスラテック 代表取締役 (コンサルタント)

3. スタートアップ・エコシステム (KPI)

KPI 対象期間: 2020(令和2)年度～2024(令和6)年度

		KPIの基準値 (2018.10～ 2019.9)	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	戦略最終 目標数値 2024年度
生まれる	スタートアップの創業数	10社	16社	24社	19社	30社
育つ	スタートアップ・エコシステムの形成に寄与するイベントの開催数	102回	117回	145回	321回	300回
	市内スタートアップのファンドによる年間資金調達額	11億円	29.6億円	56.16億円	46.15億円	30億円
	市内スタートアップ等と企業・大学等との新規連携件数	25件	29件	28件	37件	75件
集まる	市外からのスタートアップ進出数	4社	4社	25社	18社	12社

※各年度数値は、年間(年度)の合計(累計ではない)



イノベーション・エコシステムの構築により
浜松地域の産業活性化を目指します。

